



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.166

2020.7.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

7月はヤマコリの観察と ちょこちょこ草刈り

引き続き梅雨空が続き、九州などで大きな被害が出ています。被害に遭われた地域の皆さんにお見舞い申し上げます。幸い、7月11日(土)の園生の森は晴れて気温も上がりましたが強い風が心地良い日になりました。30名の参加でした。

森の女王、ヤマコリ

7月の園生の森には、ヤマコリの香りがどこからともなく漂ってきます。人の顔ほどもある大きな花に黄色のストライプ、茶色の斑点、そして朱色の葯…「豪華」という言葉が似合う花です。まだまだ間伐が足りず、ちらほらと咲く感じですが、それくらいがいいのかもしれません。アゲハチョウやスズメが花粉を媒介します。いくつか班に分かれて観察しながらも、ちょこちょこ園路の笹刈りやオオブタクサの抜き取りも行いました。



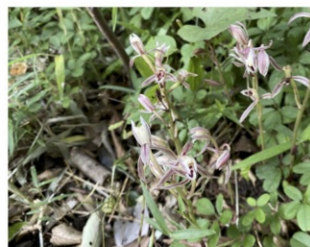
園路整備しながらの観察です



斑点の色が薄く上品なのが園生色

隠花の世界

降り続く梅雨の長雨に森は花の咲かないもの達の天下です。地面や朽木からは色とりどりのキノコが生え、キノコから栄養をもらう菌従属栄養植物のマヤランやサガミランモドキも勢いよく咲いています。園路沿いの朽木をよく探すと、エダナシツノホコリ、ススホコリ、マメホコリ、ムラサキほこりなどの変形菌がうじゃうじゃと。菌よりアメーバに近い彼ら。森の豊かさを教えてくれます。



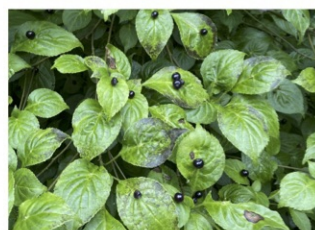
マヤラン。キノコに頼ってます



エダナシツノホコリ

おへそ？

下の道ではハナйкаダの実っていました。花柄が葉と合体して葉っぱに花が載っているような不思議な形になります。もちろん実も載ってます。



1箇所にいくつか実がつくことも

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail: p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容 「キツネノカミソリの観察」
- 日時 令和2年8月8日(土) ※夏祭りは開催しません
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ コロナウィルス対策のためマスク必着用で！
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪

<https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！